

# 東葛支部会報

第6号

千葉工業同窓会東葛支部

2002年9月20日



▲手賀沼大橋(我孫子市から沼南町をのぞむ)

## 東葛支部 第4回 定期総会開催

第4回の定期総会は、例年より少し遅れて7月27日(土)の開催となりました。

会場の八幡会館は今回で3回目ですが、会員、来賓あわせて43名の皆様にお集まりいただきました。議事に先立ち、去る5月30日老衰のため天寿をまっとうされた景山徳二第五代校長を偲んで黙祷を行いました。

総会では、「平成13年度会務報告」、「平成13年度決算報告」、「平成14年度会務計画(案)」、「平成14年度予算(案)」の4議題と「その他」(役員補充の件など)をご審議いただき、いずれも賛成多数で承認されました。

続いて、安藤千葉工業同窓会長、須之内千

葉工業高等学校校長、段木千葉工業同窓会顧問の皆様からご祝辞をいただいた後、全員で記念撮影を行い、場所をパーティ会場へ移して懇親会を行いました。





## ■ 第1号議案 平成13年度 会務報告

項番	年 月 日	実 施 内 容	実 施 場 所
1	13. 4. 8	南総支部定期総会	木更津市民会館
2	14	第1回幹事会	市川市民会館
3	22	北総支部定期総会	ラディソンホテル成田
4	26	永峯前校長送別会	ホテルニューオータニ
5	5. 10	千葉工業同窓会常任幹事会	千葉工業高校
6	12	京葉支部定期総会	割烹旅館 玉川
7	15	千葉3支部・外房支部主催ゴルフ大会	房総カントリー大上ゴルフ場
8	20	千葉工業同窓会総会	千葉工業高校
9	27	市原支部定期総会	サンプラザ市原
10	6. 2	第3回定例総会	八幡会館
11	23	千葉西支部主催麻雀大会	雀荘 王様
12	7. 4	有志ゴルフ大会	船橋カントリー
13	8	千葉中支部定期総会	ポートプラザ千葉
14	22	第2回幹事会	高柳コミュニティセンター
15	8. 20	会報第4号発行	員・本部・各支部送付
16	9. 8	第1回常任幹事会	高柳コミュニティセンター
17	9	千葉東支部定期総会	平成会館
18	10. 3	本部主催第3回親睦ゴルフ大会	房総カントリー大上ゴルフ場
19	6	レクリエーション委員会発会式	日本建鐵健康保険組合 船橋クラブ
20	14	ハゼ釣り&バーベキュー大会	江戸川河川敷
21	27	本部主催麻雀大会	雀荘 王様
22	11. 2	有志ゴルフ大会	おかだいらゴルフリンクス
23	9	有志ハイキング	妙義山
24	10	千葉工業同窓会常任幹事会	日本建鐵健康保険組合 船橋クラブ
25	25	支部長連絡会議	平成会館
26	12. 5	千葉工業同窓会ハイキング	矢倉岳
27	7	第3回幹事会兼忘年会	かつ美
28	20	会報第5号発行	会員・本部・各支部送付
29	14. 1. 26	千葉西支部定期総会	ポートプラザ千葉
30	2. 17	第5回(通算第17回)同窓会実行委員会兼支部長連絡会議	平成会館
31	3. 6	千葉工業高校卒業証書授与式	千葉工業高校
32	10	南総支部定期総会	木更津市民会館
33	17	第4回幹事会	高柳コミュニティセンター



■ 第2号議案 平成13年度 決算報告

総収入 577,539  
 総支出 582,560  
 差引 ▲5,021

● 収入の部

費用	平成13年度予算 (A)	平成13年度決算 (B)	差額 (B) - (A)	内 容
前年度繰越金	47,348	47,348	0	
年会費	180,000	192,000	12,000	63名×3,000 189,000 前年度分遅納 3,000
寄付金	20,000	10,000	▲10,000	植 5,000 豊 5,000
本部助成金	100,000	109,000	9,000	本部→109,000
総会費	210,000	215,000	5,000	本部・各支部 5,000×23名 東葛支部会員 5,000×20名
雑収入	12,652	4,191	▲8,461	懇親会残 1,491 忘年会残 2,700
合計	570,000	577,539	7,539	

● 支出の部

費用	平成13年度予算 (A)	平成13年度決算 (B)	差額 (B) - (A)	内 容
総会費	240,000	256,586	16,586	資料作成 35,600 懇親会費 220,986
会報発行費	110,000	118,650	8,650	4/23 59,325 10/4 59,325
名簿発行費	5,000	0	▲5,000	
会議費	5,000	12,201	7,201	柏市南ヶ丘会館 市川市民会館 他
事務通信費	40,000	25,226	▲14,774	消耗雑品 事務用品購入 切手・ハガキ・郵送料 他
渉外費	90,000	94,000	4,000	各支部総会出席 編集委員会
本部返済費	50,000	50,000	0	10/6支払済
雑費	10,000	15,897	5,897	記念写真代 他
行事費	10,000	10,000	0	本部麻雀大会参加
予備費	10,000	0	▲10,000	
合計	570,000	582,560	12,560	

平成13年度会計監査報告

(期間：自平成13年4月1日～至平成14年3月31日)

さる6月9日、市川市(勤労福祉センター内)において、平成13年度の会計処理について、各帳簿と証拠書類とを照合監査の結果、いずれも適正に処理されており、決算報告書のとおり相違ないことを認め、ここに報告いたします。

平成14年7月27日

会計監査 宇賀野政次(印)

会計監査 竹内 昭夫(印)



■ 第3号議案 平成14年度 会務計画(案)

- |                  |            |   |          |
|------------------|------------|---|----------|
| 1. 平成14年度定期総会の開催 | — (1) 開催日時 | 平成14年7月27日(土)<br>14:00~15:00  |          |
|                  | (2) 開催場所   | 市川市 八幡会館<br>市川市八幡4-2-1  |          |
| 2. (1) 常任理事会の開催  | —————      | • 年間2回以上  |          |
|                  | (2) 幹事会の開催 | —————   | • 年間3回以上 |
| 3. 会報の発行         | —————      | • 年間2回 第6号 平成14年9月(大会が7月になったため)<br>「会報編集委員会」 第7号 平成15年3月  |          |
| 4. 会員名簿の発行       | —————      | • 平成14年度版を14年11月に発行する   |          |
| 5. 渉外活動の展開       | —————      | • 本部行事、他支部総会および他支部企画イベント等について積極的にピーアールし参加を促進する。   |          |
| 6. 行事等の企画        | —————      | • 支部行事並びに研修会、レク等を企画する。<br>「レクリエーション委員会」<br>(1) 会員の親睦旅行、研修会等を企画し、会員相互の親睦を深める。<br>(2) レク(ハイキング、ゴルフ、トレッキング等)を企画し、会員相互の体力の維持向上に努める。<br>(3) 本部レク委員会との連携を深め、同好会への積極的な参加を促進するとともに、育成に協力する。 |          |
| 7. 地区懇談会の実施      | —————      | • 地区毎、又は、一部合同して、地区懇談会が開催できるような体制づくりに努め、会員相互の親睦と人間関係の発展が図れるよう企画する。<br>(地区長の選出)   |          |



■ 第4号議案 平成14年度 予算(案)

● 収入の部

費 用	平成13年度予算(案)	内 容
前年度繰越金	▲5,021	前年度▲決算
年 会 費	183,000	61名×3,000
寄 付 金	3,000	
本部助成金	139,000	一律 9,900 特別 40,000
総 会 費	250,000	本部・各支部 25名 } 計50名予定 東葛支部会員 25名 }
雑 収 入	5,021	
リクレーション活動調査費	10,000	本部より助成 予定
合 計	585,000	

● 支出の部

費 用	平成14年度予算(案)	内 容
総 会 費	250,000	資料作成 パーティー代
会報発行費	120,000	年2回発行予定
名簿発行費	5,000	
会 議 費	10,000	会場使用料・他
事務通信費	30,000	事務用品購入、郵送料
渉 外 費	90,000	各支部総会出席・他
本部返済費	50,000	毎年度 50,000(4回目) 平成15年度より支払なし
雑 費	10,000	記念写真代
行 事 費	10,000	
予 備 費	10,000	
合 計	585,000	



■ その他

役員人事(選出及び追認)

顧問 永峯清秀(前千葉工業高等学校校長)  
千葉県立現代産業科学館(市川市)勤務  
地区長 芝田康雄(28E 市川市在住)  
常任幹事 鎌形武久(33C 松戸市在住)  
常任幹事 坂巻 実(34M 沼南町在住)

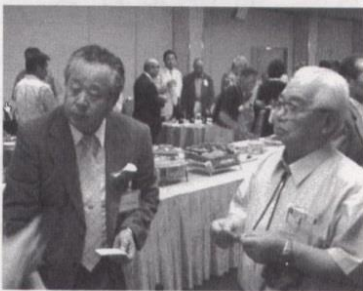
支部規約一部改正

第5条の1

1. 千葉工業高等学校及び併設中学校の卒業生をもって組織する。なお、かつて同校に在学していた者でも支部長が承認した者も含む。(現行)
1. 千葉工業高等学校及び併設中学校の卒業生をもって組織する。なお、かつて同校に在勤、在学していた者でも支部長が承認した者も含む。

(改正)

第4回定例総会スナップ





## 第7回 4支部(千葉市3・外房)共催親睦ゴルフ大会へ参加

去る5月13日(火)、房総C.C.大上ゴルフコースにて標記大会が開催されました。

当日は好天にも恵まれて総勢63名と、盛大な大会となりました。

当支部からは遠隔地のハンデもあって参加は2名(立崎・桜井)にとどまりましたが、桜井さん(33M)が、多くの強豪がひしめくなか、見事に3位入賞を果たしました。

この房総C.C.大上コースでは、毎年、春は「千葉3支部・外房支部」の共催、日頃の練習と、体力保持のたまものと敬服いたしております。



●参加した立崎支部長と桜井さん

秋には本部「リクレーション委員会」の主催によって開催されており、今年の本部主催大会は10月9日(水)に予定されています。

当支部は遠隔地というハンデもありますが、できるだけ多くの会員の皆様が参加されるよう期待しております。



●堂々3位入賞の桜井さん

## 私家版「房総風土記」の序



20C 竹内昭夫

最近やっと暇をつくって日帰りの山登りへ出かけられるようになりました。

昔から山は好きでしたが、ここで又おさらいというわけです。

そのひとつ、武甲相国境標高1000メートルほどの連なりの中の生籐山。その甲州側の山麓に、軍刀利(ぐんだり)神社という古い社があります。祭神は日本武尊となっていますが、ご神体は何と軍茶利(ぐんだり)明王とあって、かの不動明王と同じインドの仏様だといわれています。

神社というのに仏様をご本尊というのも不可解ですが、地元教育委員会に聞いてみると、「明治初頭の廃仏棄釈を免れるために、土地の伝承にある日本武尊を神として合祀したのではなか」と…。

さて実は、上総一ノ宮の東浪見地区に「軍茶

利様」があると知ってにわかに興味湧き、今年2月に訪れる機会を得ました。

外房線東浪見駅裏、小高い自然林は県指定の天然記念物の森。軍茶利山東浪見寺という石柱があるにも拘わらず参道手前には亭々として大鳥居があって、ここでも仏様やら神様やらどちらともつかぬたたずまい。

いきなり見上げるほどの長い石段。奥多摩の大岳登山口にある愛宕神社の階段こそは、正に胸をつき鼻づらをかすめるようにして186段を数えますが、こころはそれを上回る202段、傾斜の角度においては前者にゆずるとしても、段差の不揃いや欠落もあって一歩たりとも気をゆるすことができません。

偶然、大原のお寺から、時々掃除を兼ねてお詣りに来るという若い僧形に会って、縁起について訊ねてみましたが、いつの時代にこの土地へ祀られたものか、そして神様か仏様か、確かなことは分からず、ただ周囲の籐に見られる寄進者の名前から東北や東海地方沿岸の漁業者の信仰の対称であったことは明らかようです。



そして、またここでも明治時代の仏教弾圧には祭神を日本武尊であるとして、仏像の手足や顔を削ってまでして寺を維持したと伝えられています。

門前の大鳥居もその名残りでしょうか。それにしても生籐山麓と房総と日本武尊、神話や伝承

にお域を超えた何かがあるような気がして来ます。

かくいう私は東葛の地から一步も外へ出なかつた人間ですから上総房州のことはわかりません。何しろ千葉より東京が近いために、本当の千葉を知らず、また知ろうともしませんでした。

## 蔡 長庚先生の思い出



25E 田口 昭

私は昭和19年4月に電気通信科第一期生として千葉工業に入学しました。

その頃柔道の教師として蔡先生がおられました。

しかし、一年生の私達は

柔道を習う機会がありませんでした。だが、柔道部の上級生は蔡先生のご指導を受けておりました。

私の先輩である段木氏(千葉工業高校十代校長)もその一人であり、蔡先生から「タンギ、タンギ、ココニオイデ」と目を掛けられて練習に励み、武徳殿で行われた対外試合にも出場されたと聞いております。

また、歳月が流れて蔡先生のご息子が千葉工業高校の生徒であった時には、段木氏も指導に当たられたそうです。人の因縁とは不思議なものですね。

蔡先生は、第二次世界大戦が終わってからは実業界で活躍されました。その間千葉工業の卒業生も、それぞれの分野で引き立てていただいたと聞いております。これも「蔡先生と千葉工業」の因縁でしょうか。

話題は変わりますが、私も古希を無事に過ぎたので過去の書類や記事の切り抜きを整理していたら、50年前の新聞切り抜きに目が止まりました。

しかも上総や房州人の剛毅さに比べ、少しばかりひよわな東葛人の偏見があって、さめた目で、あるいはななめに千葉という土地を見ていたかも知れません。

ところがいま、軍荼利様のことはさておくとして、房総の歴史についてみると、特に中世、千葉氏や里見氏の消長、そして中央幕府との関係等、後のこの国の成り立ちに及ぼす影響の大きさを知ることになります。

不勉強で、すね者であった私はここで上総や房州の風土にルーツを持つ我が同窓の諸兄を、ある敬意をもって見直すことにしています。そしてなるほど、我々少数派の東葛人に対して見せた彼等の寛容の理由もいまわかったというものです。

それがここに紹介する蔡先生の「教師時代の思い出」です。どうか戦時中の先生の苦勞談と思ってお読みください。

この記事を書かれた当時、蔡先生は「内外タイムス社の社長」でした。

### 「教師時代の思い出——蔡 長庚」

昭和15年の春頃から、私は新橋にあった、講道館九段小田常胤先生の道場で、唐手と柔道を融合した新スポーツである護身道を指導しながら、小田先生に柔道整復術を習っていた。

当時の私は高等柔道教員養成所を卒業したばかりで五段だったが、小田先生は私の創案した護身道を高く評価され、是非普及に努力するようにと鞭撻されたので私は意を強くして、毎日のように護身道の指導に熱汗を流した。

その護身道の入門者が五百名ほどに増えた同年の秋、やはり小田先生門下で県立千葉工業の柔道教師をしていた宮坂六段が召集になったため、その後任に私が小田先生から推選された。



千葉工業(いまの千葉工業高等)は検見川にあったので東京からの通勤は一時間廿分はかかる。朝礼が八時半だったので、七時には家を出ないと間に合わない。

学校の教師になってからでも私は、帰りに小田道場で護身道の指導を続けていたし、また講道館発行の月刊雑誌「柔道」の編集主任もしていたので身体に暇がなく、毎朝七時に家を出ることは相当に辛いことであった。

それで一週間に一、二度の遅刻があった。しかし校長の北村氏は私のことをよく理解してくれ、遅刻については苦言ひとついわなかった。だがS中尉という教練の教官には「あなたが余り遅刻するので、柔道部の選手は教練に不真面目で困る」といった嫌味をよくいわれた。

ある日、柔道部の選手のうち二段一名、初段八名も講道館の審査に合格したその嬉しさで、その日の教練の時間に合格した選手たちが講道館章を襟につけて出た。

S中尉はふだんの私への感情もあってか、講道館章をつけてはいかんと言ってエリから取らせた。教練をすませて教員室に入ってきたS中尉は私を見るや「困るね講道館章をつけさせては、あれではせいとの態度が生意気になっていかん」という。

私は「柔道は国技だからつけて悪いとは思いません」と答えた。S中尉は感情をムキ出しにして「だいたい柔道家は生意気だ」と声を荒げた。

生意気なのはそういうS中尉で、教員間でも非難をされてはいたが、私は荒だてるのは嫌なので、

ただ「柔道家が生意気だというのは当らん」と静かに、しかしハッキリといった。

S中尉はカサにかかってきた。そこへ北村校長が来て二人を校長室に招いた。S中尉はこの時とばかり「講道館章をつけては教練にならないから、柔道部選手を処分してほしい」と訴えた。

校長はしばし考えていたが、私に「では教練の時間だけ外すようにしたらどうか」といわれたので私も軍国主義時代にこれ以上争っても無駄だと思って、校長の意見に同意したのだった。

だが国技の柔道だからまだよかったので、他の教師は相当横車を押されたようである。

昭和十八年ごろから生徒たちは奉仕作業に出る日が多く授業も不定期になった。

食糧も欠乏したので、私は柔道部員とともに学校の畑に芋や野菜を植え、自作の芋を食べては柔道に励んだ。

そして私や柔道部員は、その芋や野菜を家に持って帰るのが毎日楽しみであった。とくに東京住いの私は貴重な芋の土産だった。

芋腹であっても選手たちは、元気に柔道をやったが、当時の教え子たちはその後どうしているか。例のS中尉は南方作戦に参加したという。

どうしたか消息もわからないが、いまはかえってS中尉がなつかしいくらいである。(本社社長)



▲ 当時の新聞記事

## 東葛ウオッチング

### その5「我孫子市」

我孫子という地名は、古代に「吾彦」、「我孫」、「阿比古」、「綱引」など「あびこ」の姓を持つ氏族が当地に移住したことに由来するという説や、「綱曳くすなわち」、現在の利根川や手賀沼で行われていた漁業に起因するという説があります。我

孫子市が誕生した昭和45年の人口は4万9千人、所帯数は1万3千でしたが、常磐線～千代田線の直通運転や、天王台駅の開設、公団湖北台団地の入居等でベッドタウン化し、現在は約13万人、所帯数は約4万8千となっています。



なお、我孫子市出身の有名人としては、ゴルフの「青木功」や巨乳タレントの「細川ふみえ」がいます。



鳥の博物館

### 我孫子の日本一 鳥の博物館

平成2年開館、「鳥だけを扱った日本初の博物館」です。現在の企画展示は第36回「岡発戸の谷津田の鳥と自然」で、10月27日まで開催されています。

### 山階鳥類研究所

故山階芳麿博士が昭和7年、私邸内に建てた山階鳥類標本館が前身で、昭和58年現地に開所、「財団法人の民民間学術機関」として、日本の鳥類学発展の一翼を担っています。原則毎月第4金曜日に所内を公開していますが、見学希望者は「047-182-1101」へ事前に申し込む必要があります。



▲山階鳥類研究所

### 自転車レンタル

我孫子市と沼南町は、共同でレンタサイクル事業を行っています。

貸出し、返却場所は「手賀沼公園」、「道の駅しようなん」、「サイクルパーク天王台南」の3ヶ所で、どこからでも借・返自由です。

利用は、土・日・祝日の9時～17時ですが、夏休み期間中は月曜を除き平日でもOK。料金は1日300円(小学生以下100円)、身分を証明するものがが必要です。

### 我孫子のイベント

あやめまつり(6月)、古戸里神楽(7月)、手賀沼花火大会(8月)、竹内神社大祭(9月)、手賀沼エコマラソン(10月)、ジャパンバードフェスティバル(11月)。

### 我孫子の公園

我孫子は利根川と手賀沼にはさまれた細長い地域で、自然を生かした公園が数多くあります。

船戸の森・手賀沼公園・岡発戸市民の森・五本松公園・湖北中央公園・中里市民の森・布佐市民の森・宮ノ森公園・気象台記念公園・手賀沼親水広場・水生植物園・楚人冠公園・ふれあいキャンプ場・利根川運動公園など。



手賀沼親水広場・水の館

手賀沼公園



湖中のモニュメント

### おすすめ散策コース

我孫子市役所商工観光課のパンフレットに載っている、6.4キロの散策コースを紹介しておきましょう。

JR我孫子駅 → 手賀沼公園 → 文学の広場 → 親水広場 → 水生植物園 → 鳥の博物館 → 子の神大黒天 → 志賀直哉邸跡 → 楚人冠公園 → JR我孫子駅。



## 景山先生のご冥福をお祈り申し上げます



我が母校の五代目校長、千葉工業同窓会顧問の景山徳二先生が、去る5月30日老衰のためご逝去され、7月21日「ホテルポートプラザちば」において偲ぶ会が行われました。

会には、静夫人、ご長男ご夫妻をはじめ「景山先生と親しかった先生方の会」、先生の母校である東京物理学校…現理科大の「理窓会」、「千葉工業同窓会」など総勢123名が出席、「賑やかにやれ」との生前のお言葉に従って、カラオケも交えて盛大に行われました。

先生は、明治41年4月23日勝浦でお生まれになり、早稲田中学、東京物理学校を卒業、大原高等女学校、銚子高等女学校、佐倉高等女学校、市川工業高校、千葉工業高校などの教諭、校長を歴任されました。

また、昭和36年から44年まで千葉県高校野球連盟の会長として、昭和42年の習志野高校全国優勝に貢献されました。



## 皆様の趣味や得意とするものをご連絡下さい。

会員の皆様は、色々な趣味をお持ちだと思いますが、比較的ポピュラーと思われるものについて、役員の中かで一応の担当者を決めてあります。会員の皆様のご趣味・得意な分野・

特技などを把握し、色々な行事や交流にお誘いしたいと考えています。趣味や得意な分野が一致した方は、それぞれの担当者までご連絡下さい。

- |         |       |           |               |                  |
|---------|-------|-----------|---------------|------------------|
| ● ゴルフ   | 吉田 勝彦 | 〒277-0941 | 東葛飾郡沼南町高柳1514 | TEL.04-7191-0232 |
| ● 釣り    | 木間 英一 | 〒270-0002 | 松戸市平賀125-10   | TEL.047-343-0455 |
| ● 囲碁・麻雀 | 高橋 健一 | 〒270-0157 | 流山市平和台5-400   | TEL.04-7159-9367 |
| ● 登山    | 松本十九三 | 〒277-0033 | 柏市増尾7-4-4     | TEL.04-7172-1541 |

## 今後の予定

### ●当支部の予定

- ハゼ釣り・バーベキュー大会  
10月6日(日) 江戸川河川敷
- 竹(紙)トンボの会  
11月23日(土)・24日(日) 柏の葉公園県民プラザ
- 支部ゴルフ大会 11月15日(金) 予定
- 支部トレッキング 11月末 予定
- 忘年会 12月 予定

### ●本部・他支部の予定

- 本部ゴルフ大会 10月9日(水)
- 本部麻雀大会 10月26日(土)
- 本部トレッキング 12月5日(日)



## 新入会員募集と入会手続きについて

東葛支部では、会員を増やしてどんどん組織を大きくしていきたいと思っています。このため、役員の中に「会員増促進委員会」を作って活動しています。

会員の皆様の仲間で、会員資格のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を勧めて下さい。

- 1. 入会資格** 千葉工業学校、千葉工業高校、および同校併設中学校の卒業生、ならびにかつて同校に在勤、在学していた方で支部長が認めた方。  
東葛地域に居住している方、または出身が同地域の方、同地域に勤務されている方。
- 2. 会 費** 年会費 3,000円
- 3. 入会手続** 役員へ入会申込みされますと郵便振替用紙をお送りしますから、年会費3,000円を振込願います。

## 支部会報第7号の原稿募集

東葛支部会報第7号の原稿を募集します。

- 1. 発行予定** 平成15年2月
- 2. 原稿締切** 平成14年12月
- 3. 内 容** 母校の思い出・恩師の思い出・私の職場・私の仕事・私の趣味・私の特技・旅日記・近況・クラス会模様・エッセイ・呼びかけ・イベント報告 等、何でも結構です。
- 4. 投稿方法** 卒年科・ご氏名を記入の上、郵便・FAX(自動受信)・E-mailのいずれかでご投稿下さい。
- 5. 投稿先** 編集委員長 住田 敏和 〒:279-0026 浦安市弁天三丁目2-68-5  
TEL/FAX:047-355-2314 E-mail:info@sunfamily.co.jp

東葛支部会報

第6号

発 行	平成14年9月20日
発 行 者	千葉工業同窓会 東葛支部
発行責任者	支 部 長 立崎作次
事 務 局	事務局長 高木 昇
編集責任者	編集委員長 住田敏和